



DIGITAL QUARTZ METRONOME

ME-D1

取扱説明書

このたびはヤマハ電子メトロノームME-D1をお買求めいただき、まことにありがとうございます。お使いになる前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。また、お読みになった後は、保証書と共に大切に保管してください。

安全へのこころがけ

火災・感電、人身傷害の危険を防止するには

～以下の指示を必ず守ってください～



この「安全へのこころがけ」は製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示を使って説明しています。絵表示の意味をよく理解してから、本文をお読みください。



注意(危険・警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。



禁止の行為を告げるものです。例: 分解禁止



警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う危険の恐れがある内容を示しています。



この機器を使用する前に、以下の指示と取扱説明書をよく読んでください。



修理・部品の交換などで、取扱説明書に書かれている以外のことは、絶対に行わないでください。



次のような場所での使用や保存はしないでください。火災、感電の原因となります。

- ・ 湿度が極端に高い場所(直射日光の当たる場所、暖房機器の近く、発熱する機器の上など)
 - ・ 水気の近く(風呂場、洗面台、濡れた床など)や湿度の高い場所
 - ・ ほこりの多い場所
 - ・ 振動の多い場所
- ※特に自動車内は直射日光などにより非常に高温となります。この機器を車内に放置しないでください。



この機器に、異物(燐えやすしいもの、硬質、針金など)や液体(水やジュースなど)を絶対にいれないでください。火災、感電の原因となります。



ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。また、過度に積み重ねた使用はしないでください。落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、財産が損害を受ける危険の恐れがある内容を示しています。



本体を、故意に投げたり落としたりしないでください。本体の故障だけでなく、思わぬけがの原因となることがあります。



この機器は正常な通気量が妨げられることのない所に設定して、使用してください。

■電池使用上の注意



電池を入れるときは極性表示プラス(+)とマイナス(-)の向きに注意し表示どおりに入れてください。電池のプラス(+)マイナス(-)を逆にすると電池の破裂、液もれ、発熱により、火災、けがや周辺を汚損する原因となることがあります。



使い終わった電池は、すぐに機器から取り出してください。電池が消耗し電池の破裂、液もれ、発熱により火災、けがや周辺を汚損する原因となることがあります。



電池内部からもれ出した液(電解液)は直接触れないでください。

- (1) 電池内部からもれ出した液が目に入ったときは失明の恐れがありますので、こすらずに多量のきれいな水で十分に洗った後、すぐに医師の治療を受けてください。
- (2) 電池内部からもれ出した液が皮膚や衣服に付着した場合には、化学やけどなど皮膚に障害を起こす恐れがありますので、すぐに多量のきれいな水で洗い流してください。
- (3) 電池内部からもれ出した液をなめた場合には、すぐにうがいをして医師に相談してください。



電池は幼児の手の届かない場所に保管してください。幼児が飲み込む危険があります。飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。



電池を分解しないでください。電池を分解すると、手や指を傷つけたり電池内部の電解液が飛び散り衣服を損傷したり、やけどなどのけがの原因となります。



電池を加熱、火の中に入れるなどしないでください。過度の加熱や火の中に入れると電池の破裂、液もれ、などにより、けがの原因となります。



指定外の電池を使用しないでください。電池の破裂、液もれ、発熱により、火災、けがや周辺を汚損する原因となることがあります。



電池の廃棄については自治体の条例又はとりきめなどに従って廃棄してください。

■ご使用になる前に

◆使用する場所

- 故障の原因となりますので、次のような場所でご使用にならないでください。
- ・ 直射日光の当たる場所
 - ・ 湿度や温度が非常に高い場所や低い場所
 - ・ 砂やホコリの多い場所

◆電池について

- ・ ME-D1は9V乾電池(6F22)1個で動作します。
- ・ ご使用にならない時は、必ず電源をオフにしてください。
- ・ 電池が切れたままで長時間放置しますと、電池の液もれなど、故障の原因となります。お早めに電池交換してください。

◆取り扱いがやさしく

スイッチや本体に無理に力を加えたり、本体を落としたりしますと故障の原因となります。ご注意ください。

◆お手入れ

外装のお手入れの際は、必ず柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジンやシンナー系の液体、強酸性のポリリナーなどは絶対にご使用にならないでください。

◆保証書の手続き

製品をお買い上げいただいた日より1年間は保証期間となり、修理料金は無償とさせていただきます。ただし、保証書に販売店印、購入年月日の記入がない場合には、保証期間中でもサービスが有償となることがあります。必ずお求めになった販売店で保証書の手続きを行った後、大切に保管してください。

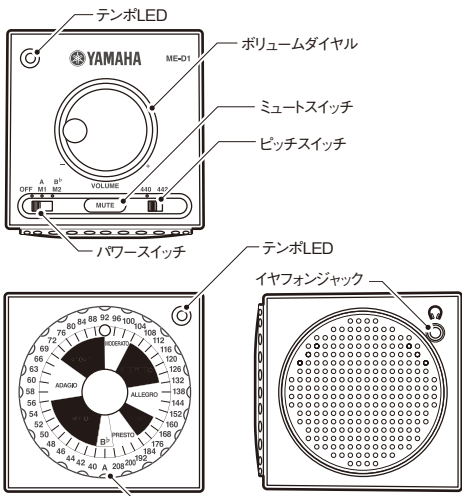
◆取扱説明書は大切に

この取扱説明書をお読みになった後は、大切に保管してください。



ご使用済みの電池は、火中に入れてください。また、電池は幼児の手の届かない所に保管してください。

各部の名称とはたらき



スイッチのはたらき

- **パワースイッチ** : 電源のオン/オフを切り替えます。また、テンポ音や基準音を選択できます。
- **テンポダイヤル** : テンポモードのテンポ数を設定したり、基準音モードを選択する時に使用します。
- **ミュートスイッチ** : テンポ音や基準音を消したい時に使用します。ミュート状態で電源をオフすると、ミュート状態はリセットされます。
- **ピッチスイッチ** : 基準音モードの時、基準ピッチを選択できます。テンポモードの時は機能しません。
- **ボリュームダイヤル** : 音量の調節をします。

テンポモード

- テンポ音が2つのテンポLEDの点滅と同時に出力されます。

テンポモードでお使いになるときは

- (1) パワースイッチをM1またはM2にセットします。お好みの音色をお選びください。
 - (2) テンポダイヤルを回して、任意のテンポに合わせてください。
- ミュート機能**
テンポ音を発音中にミュートスイッチを押すと、音量ボリュームの状態に関わらず、テンポ音を消すことができます。ミュート時もテンポLEDは点滅します。再びテンポ音を出したい場合は、ミュートスイッチを押してください。

基準音モード

- チューニングの時に便利な、基準音を発音するモードです。

基準音モードでお使いになるときは

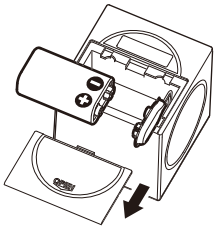
- (1) パワースイッチをA(M1)またはB(B2)にセットします。
 - (2) テンポダイヤルを回して、基準音モードの位置(A/B)に合わせます。
 - (3) ピッチスイッチを440Hzまたは442Hzからお選びください。
- ミュート機能**
基準音を発音中にミュートスイッチを押すと、ボリュームの状態に関わらず、基準音を消すことができます。ミュート時はテンポLEDが点灯状態となります(発音時はLEDは消灯しています)。再び基準音を出したい場合は、ミュートスイッチを押してください。

電池交換について

電池が消耗しますと音量が下がり、LEDの表示が薄くなってきます。この状態になりましたら、お早めに電池交換をしてください。電池は必ず指定の電池(9V 乾電池)をお使いください。

電池交換のしかた

- (1) 本体の電源をオフにします。
- (2) 本体裏面にある電池蓋を矢印の方向へスライドし、外します。
- (3) 古い電池を取り出し、極性に気をつけながら新しい電池をセットします。
- (4) 外したときと逆の手順で電池蓋を取り付けます。
- (5) 必ず電源をオンにして、正常に動作するか確認してください。



- ※ 電池の(+)と(-)の向きを間違えると、故障の原因になります。
- ※ 古い電池は各自自治体の廃棄方法に従って廃棄してください。
- ※ お買い上げ時にセットされている電池は動作確認用ですので、電池寿命が短い場合があります。

製品仕様

| | |
|----------|---|
| ●動作モード | テンポモード、基準音モード |
| ●テンポ範囲 | 40～208回/分(39ステップ) |
| ●テンポ音色 | 2種類 |
| ●テンポ精度 | ±0.1% |
| ●基準音発音範囲 | B♭:442Hz/440Hz、A:442Hz/440Hz |
| ●基準音精度 | ±1セント |
| ●電源 | 9V 乾電池(6F22)1個 |
| ●電池寿命 | 約50時間 (テンポ120、M1、発音状態にて連続使用した場合) |
| ●外形寸法 | 64(W)×64(H)×67(D)mm |
| ●重量 | 160g(乾電池含む) |
| ●付属品 | 9V マンガン乾電池(6F22)×1個 (動作確認用) 取扱説明書 |

■サービスについて

1. 保証期間

本機の保証期間は、ご購入(保証書による)より満1年(現金・クレジット・月賦等による区別はございません。また保証書は日本国内でのみ有効)と致します。

2. 保証期間中のサービス

保証期間中に万一故障が発生した場合、お買い上げ店にご連絡頂きますと、技術者が修理、調整致します。この際必ず保証書をご提示ください。保証書なき場合にはサービス料を頂く場合もあります。また、お買い上げ店より遠方に移転される場合には、事前にお買い上げ店あるいはヤマハミュージックトレーディング株式会社にご連絡ください。

3. アフターサービス

満1年間の保証期間を過ぎますとサービスは有料となりますが、引続き責任をもってサービスをさせていただきます。そのほかご不明の点などございましたら、お買い上げ店あるいはヤマハミュージックトレーディング株式会社までお問い合わせください。



DIGITAL QUARTZ METRONOME

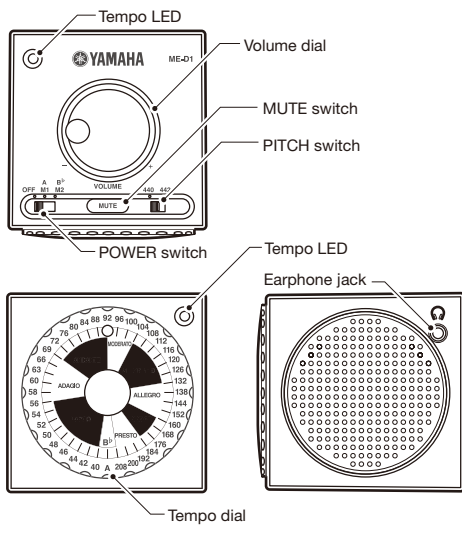
ME-D1

OWNER'S MANUAL

Thank you for purchasing the YAMAHA ME-D1 Digital Quartz Metronome.

To get the most out of the ME-D1 and its functions, please read this manual thoroughly before using. Keep this manual with the warranty in safe place for future reference.

Part Names and Functions



Switch Functions

- **POWER switch:** Turns the power ON or OFF. Also selects the tempo tone and tuning note.
- **Tempo dial:** Sets the tempo speed and selects the tuning mode.
- **MUTE switch:** Mutes sound output in the tempo and tuning modes. The mute is reset if the power is switched OFF with the mute engaged.
- **PITCH switch:** Selects the tuning note in the tuning mode. This switch will not be activated in the tempo mode.
- **Volume dial:** Adjusts the volume.

Tempo Mode

This mode uses audio and two flashing LEDs to indicate the tempo audibly and visually.

Using the Tempo Mode

- (1) Set the POWER switch to either M1 or M2 to select a tone.
- (2) Turn the tempo dial to set the desired tempo.

Mute function

Pressing the MUTE switch while the tuning tone is playing, mutes the tempo tone regardless of its volume. The tempo LEDs will continue to flash while the mute is engaged. Press the MUTE switch once more to hear the tempo tone again.

Tuning Mode

This mode produces a tuning note that is convenient for tuning instruments.

Using the Tuning Mode

- (1) Set the POWER switch to A (M1) or B♭(M2).
- (2) Turn the tempo dial to the "A/B♭" position to select the tuning mode.
- (3) Use the PITCH switch to set the pitch to either 440Hz or 442Hz.

Mute function

Pressing the MUTE switch while the tuning tone is playing, mutes the tuning pitch regardless of its volume. The tempo LEDs light while the mute is engaged. (The LEDs are off when the tuning note is produced.) Press the MUTE switch once more to hear the tuning note again.

Battery Replacement

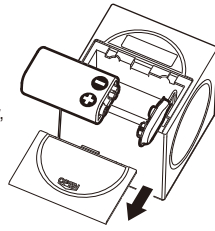
When battery power becomes low, the volume decreases and the LED indicators dim.

Replace the battery as soon as possible.

Make sure that you use the designated battery (9V battery).

Replacing the battery

- (1) Turn the power off.
- (2) Slide and remove the battery compartment cover on the rear side of the metronome.
- (3) After removing the used battery, attach a new battery making sure that polarity markings are properly matched.
- (4) Replace the battery cover.
- (5) Turn the power ON to confirm that the metronome operates properly.



* Attaching the battery with the polarity reversed can result in improper operation.

* Observe your local waste disposal rules when discarding the used batteries.

* The batteries supplied with the ME-D1 are used for checking its operation and may have a shorter life than regular batteries.

Specifications

| | |
|--------------------------|--|
| Mode | Tempo Mode, Tuning Mode |
| Tempo range | 40 to 208 beats per minute (39 steps) |
| Tempo tone | Two types |
| Tempo accuracy | ± 0.1% |
| Tuning note range | B♭: 442Hz / 440Hz, A: 442Hz / 440Hz |
| Pitch accuracy | ± 1 cent |
| Power supply | 9V battery (6F22) x 1 |
| Battery life | Approx. 50 hours (continuous use with sound in the tempo 120 / M1) |
| Dimensions | 64 (W) x 64 (H) x 67 (D) mm |
| Weight | 160 g (battery included) |
| Accessories | 9V manganese battery (6F22) x 1 (for operation check) Owner's Manual |

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

FCC INFORMATION (U.S.A.)

- 1. IMPORTANT NOTICE: DO NOT MODIFY THIS UNIT!**
This product, when installed as indicated in the instructions contained in this manual, meets FCC requirements. Modifications not expressly approved by Yamaha may void your authority, granted by the FCC, to use the product.
- 2. IMPORTANT:** When connecting this product to accessories and/or another product use only high-quality shielded cables. Cable/s supplied with this product MUST be used. Follow all installation instructions. Failure to follow instructions could void your FCC authorization to use this product in the USA.
- 3. NOTE:** This product has been tested and found to comply with the requirements listed in FCC Regulations, Part 15 for Class "B" digital devices. Compliance with these requirements provides a reasonable level of assurance that your use of this product in a residential environment will not result in harmful interference with other electronic devices. This equipment generates/uses radio frequencies and, if not installed and used according to the instructions found in the users manual, may cause interference harmful to the operation of other electronic devices. Compliance with FCC regulations does not guarantee that interference will not occur in all installations. If this product is found to be the source of interference, which can be determined by turning the unit "OFF" and "ON", please try to eliminate the problem by using one of the following measures:
Relocate either this product or the device that is being affected by the interference.
Relocate power outlets that are on different branch (circuit breaker or fuse) circuits or install AC line filters.
In the case of radio or TV interference, relocate/orient the antenna. If the antenna lead-in is 300 ohm ribbon lead, change the lead-in to co-axial type cable.
If these corrective measures do not produce satisfactory results, please contact the local retailer authorized to distribute this type of product. If you can not locate the appropriate retailer, please contact Yamaha Corporation of America, Electronic Service Division, 6600 Orange Grove Ave., Buena Park, CA 90620
The above statements apply ONLY to those products distributed by Yamaha Corporation of America or its subsidiaries.

This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

CE

This product complies with requirements of European Directive 89/336/EEC



METRONOME A QUARTZ NUMERIQUE

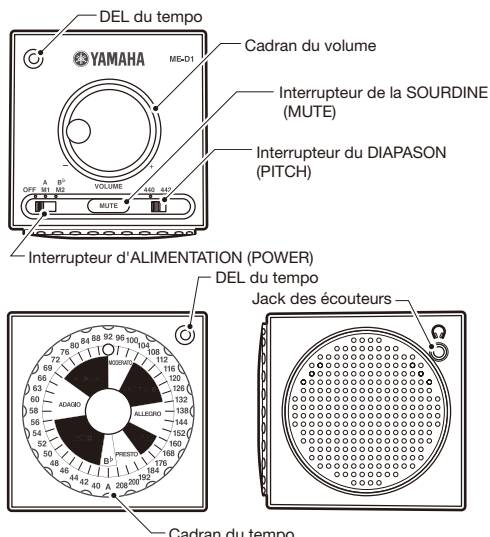
ME-D1

MANUEL DU PROPRIETAIRE

Merci pour votre achat du métronome ME-D1 à quartz numérique YAMAHA.

Avant d'utiliser ce métronome, veuillez lire attentivement ce Manuel pour une utilisation appropriée. Après lecture, conservez ce Manuel en lieu sûr avec sa carte de garantie.

Noms et fonctions des organes



Fonction de chaque interrupteur

- **Interrupteur d'ALIMENTATION (POWER):** Met en marche ou hors circuit l'alimentation. Sélectionne aussi le tempo et les tonalités de référence.
- **Cadran du tempo:** Règle le battement sur le mode de tempo et sélectionne le mode de tonalité de référence.
- **Interrupteur de SOURDINE (MUTE):** Assourdit le tempo et les tonalités de référence. Lorsque l'alimentation est mise hors circuit dans une condition de sourdine, la condition d'assourdissement sera remise à l'état initial.
- **Interrupteur du DIAPASON (PITCH):** Sélectionne la tonalité de référence sur le mode de tonalité de référence. Cet interrupteur ne sera pas activé sur le mode de tempo.
- **Cadran du volume:** Règle le volume.

Mode du tempo

Ce mode indique le tempo avec la tonalité et le clignotement de deux DEL du tempo.

Lorsqu'on utilise le métronome sur le mode du tempo

- (1) Réglez l'interrupteur d'ALIMENTATION (POWER) sur M1 ou M2 tout en sélectionnant la tonalité du tempo.
- (2) Tournez le cadran du tempo pour régler sur le tempo désiré.

Fonction de la sourdine

Appuyez sur l'interrupteur de SOURDINE (MUTE) pendant que la tonalité du tempo est en train d'être créée. La tonalité du tempo sera supprimée à n'importe quel volume. L'indicateur à DEL du tempo continuera à clignoter dans la condition d'une sourdine. Pour créer à nouveau une tonalité du tempo, appuyez sur l'interrupteur de SOURDINE (MUTE).

Mode de tonalité de référence

Ce mode produit la tonalité de référence, ce qui est pratique pour une syntonisation.

Lorsqu'on utilise le métronome sur le mode de tonalité de référence

- (1) Réglez l'interrupteur d'ALIMENTATION (POWER) sur A (M1) ou B♭ (M2).
- (2) Tournez le cadran du tempo pour régler le mode de tonalité de référence (A/B♭).
- (3) Sélectionnez l'interrupteur du DIAPASON (PITCH) à partir de 440 Hz et 442 Hz.

Fonction de la sourdine

Appuyez sur l'interrupteur de SOURDINE (MUTE) pendant que la tonalité de référence est en train d'être créée. La tonalité de référence sera supprimée à n'importe quel volume. L'indicateur à DEL du tempo s'allume dans la condition d'une sourdine. (Lorsque la tonalité est en train d'être produite, l'indicateur à DEL est mis hors circuit.) Pour créer à nouveau une tonalité de référence, appuyez sur l'interrupteur de SOURDINE (MUTE).

Remplacement de la pile

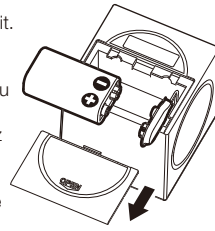
Si la puissance de la pile est insuffisante, le volume diminuera et l'indication donnée par la DEL s'obscurcira.

Remplacez la pile aussitôt que possible.

Assurez-vous d'utiliser la pile spécifiée (pile de 9V).

Remplacement de la pile

- (1) Mettez l'alimentation hors circuit.
- (2) Faites coulisser et retirez le couvercle du compartiment de la pile situé sur le côté arrière du métronome.
- (3) Retirez la pile usagée et insérez la pile neuve en vous assurant que la polarité soit appropriée.
- (4) Remettez en place le couvercle de la pile, en inversant la procédure d'enlèvement.
- (5) Assurez-vous que le métronome fonctionne normalement en mettant en marche l'alimentation.



* L'insertion de la pile dans une direction de polarité incorrecte risque de provoquer un dérangement.

* Veuillez observer les règlements locaux concernant l'élimination des déchets lorsqu'on met au rebut des piles usagées.

* La pile incorporée n'est utilisée que pour vérifier le fonctionnement de ME-D1 et peuvent avoir une longévité plus courte qu'une pile normale.

Caractéristiques

| | |
|---|--|
| Mode: | Mode du tempo, Mode de tonalité de référence |
| Plage du tempo: | 40 à 208 battements par minute (39 étapes) |
| Tonalité du tempo: | Deux sortes |
| Précision du tempo: | ± 0,1% |
| Plage de génération de la tonalité de référence: | B♭: 442Hz / 440Hz, A: 442Hz / 440Hz |
| Précision de la tonalité de référence: | ± 1 cent |
| Alimentation: | Pile de 9 V (6F22) x 1 |
| Longévité des piles: | Approx. 50 heures (utilisation continue avec le son sur un tempo de 120/M1) |
| Dimensions: | 64 (L) x 64 (H) x 67 (P) mm |
| Poids: | 160 g (y compris la pile) |
| Accessoires: | Pile au manganèse de 9 V (6F22) x 1 (pour vérification du fonctionnement) Manuel du propriétaire |

CE

Ce produit est conforme aux conditions de la Directive Européenne 89/336/CEE.

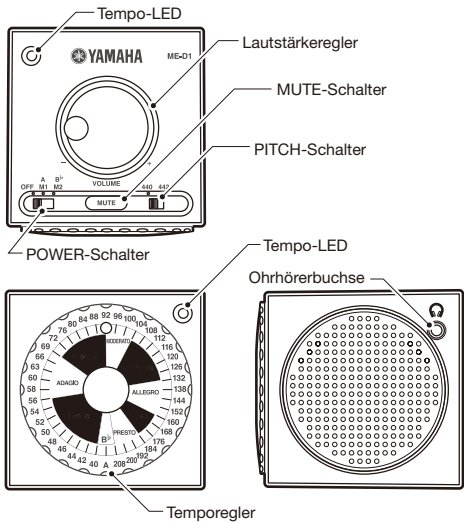
This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003. Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

ME-D1

BEDIENUNGSANLEITUNG

Wir danken Ihnen für den Kauf dieses digitalen Quarz-Metronoms Modell ME-D1 von YAMAHA. Lesen Sie vor der ersten Benutzung des Instruments diese Anleitung sorgfältig durch, um jederzeit eine korrekte Verwendung zu gewährleisten. Bewahren Sie die Anleitung und die Garantiekarte auf, um sich bei Bedarf darauf beziehen zu können.

Teilebezeichnungen und Funktionen



Funktionen jedes Schalters

- **POWER-Schalter:** Dient zum Ein- und Ausschalten des Geräts. Dient ebenfalls zur Wahl der Tempo- und Referenztonen.
- **Temporegler:** Dient zur Taktwahl im Tempomodus und zur Wahl des Referenzton-Modus.
- **MUTE-Schalter:** Dient zum Stummschalten der Tempo- und Referenztonen. Beim Ausschalten des Geräts im Stummschaltungs-Modus wird die Stummschaltung wieder aufgehoben.
- **PITCH-Schalter:** Dient zur Wahl des Referenztons im Referenzton-Modus. Dieser Schalter kann im Tempomodus nicht aktiviert werden.
- **Lautstärkeregler:** Dient zur Einstellung der Lautstärke.

Tempomodus

In diesem Modus wird das Tempo mit Hilfe des Tons und von zwei blinkenden LEDs angezeigt.

Verwendung des Metronoms im Tempomodus

- (1) Zur Wahl des Tempotons den POWER-Schalter auf M1 oder M2 stellen.
- (2) Den Temporegler drehen, um das gewünschte Tempo einzustellen.

Stummschaltungsfunktion

Den MUTE-Schalter drücken, während ein Tempoton abgegeben wird. Der Tempoton wird bei jeder beliebigen Lautstärke-Einstellung stumm geschaltet. Bei aktivierter Stummschaltung blinkt die Tempo-LED-Anzeige weiter. Um den Tempoton wieder hörbar zu machen, den MUTE-Schalter erneut drücken.

Referenzton-Modus

In diesem Modus wird der Referenzton abgegeben, der zum Stimmen eines Instruments verwendet werden kann.

Verwendung des Metronoms im Referenzton-Modus

- (1) Den POWER-Schalter auf A (M1) oder Bb (M2) stellen.
- (2) Den Temporegler entsprechend drehen, um den Referenzton-Modus einzustellen (A/Bb).
- (3) Mit dem PITCH-Schalter 440 Hz bzw. 442 Hz wählen.

Stummschaltungsfunktion

Den MUTE-Schalter drücken, während der Referenzton abgegeben wird. Der Referenzton wird bei jeder beliebigen Lautstärke-Einstellung stumm geschaltet. Bei aktivierter Stummschaltung leuchtet die LED-Anzeige auf. (Während der Referenzton zu hören ist, bleibt die LED-Anzeige ausgeschaltet.) Um den Referenzton wieder hörbar zu machen, den MUTE-Schalter erneut drücken.

Auswechseln der Batterie

Wenn die Batteriespannung abfällt, reduziert sich die Lautstärke, und die LED-Anzeige wird schwächer. In diesem Fall muss die Batterie so bald wie möglich ausgewechselt werden.

Darauf achten, dass die vorgeschriebene Batterie verwendet wird (9-V-Batterie).

Ersetzen der Batterie

- (1) Das Gerät ausschalten.
- (2) Den Deckel des Batteriefachs an der Rückseite des Metronoms verschieben und abnehmen.
- (3) Die verbrauchte Batterie herausnehmen, dann eine neue Batterie einsetzen; hierbei auf korrekte Polarität achten.
- (4) Den Batteriedeckel in umgekehrter Reihenfolge des Abnehmens wieder anbringen.
- (5) Das Gerät einschalten und darauf achten, dass das Metronom einwandfrei funktioniert.

- * Wenn die Batterie bei umgekehrter Polarität eingesetzt wird, hat dies eine Funktionsstörung zur Folge.
- * Bei der Entsorgung der gebrauchten Batterie die örtlichen Umweltschutzbestimmungen beachten.
- * Die werkseitig eingebaute Batterie dient lediglich zur Funktionsprüfung des Modells ME-D1, und kann daher eine kürzere Lebensdauer als normale Batterien aufweisen.

Technische Daten

| | |
|---------------------------------------|--|
| Modi: | Tempomodus, Referenzton-Modus |
| Tempobereich: | 40 bis 208 Takte pro Minute (39 Stufen) |
| Tempoton: | 2 Arten |
| Tempogenauigkeit: | ± 0,1% |
| Referenzton-Erzeugungsbereich: | Bb: 442Hz / 440Hz, A: 442Hz / 440Hz |
| Referenzton-Genauigkeit: | ± 1 Cent |
| Stromversorgung: | 9-V-Batterie (6F22) x 1 |
| Batterie-Lebensdauer: | Ca. 50 Stunden (im Dauerbetrieb mit Ton bei Tempo 120/M1) |
| Abmessungen: | 64 x 64 x 67 mm (B x H x T) |
| Gewicht: | 160 Gramm (einschließlich Batterie) |
| Zubehör: | 9-V-Manganbatterie (6F22) x 1 (für Betriebsprüfung) Bedienungsanleitung |

CE

Dieses Produkt entspricht den Anforderungen der europäischen Richtlinie 89/336/EEC.

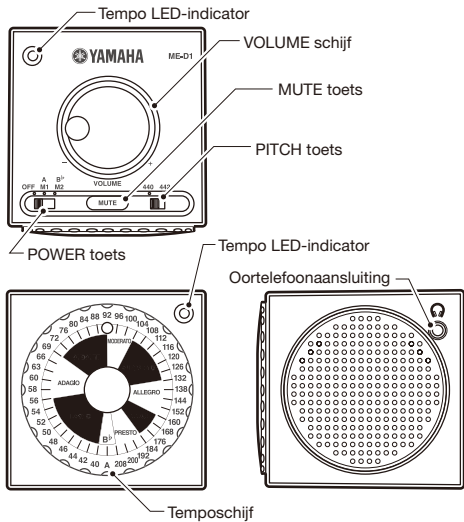
ME-D1

GEBRUIKSAANWIJZING

Hartelijk dank voor de aanschaf van de YAMAHA digitale kwartsmetronoom ME-D1.

Lees voor een juist gebruik deze gebruiksaanwijzing goed door alvorens de metronoom voor het eerst te gebruiken. Bewaar de gebruiksaanwijzing na het doorlezen samen met het garantiebewijs.

Namen en functies van onderdelen



Functies van de toetsen

- **POWER toets:** Voor het in- en uitschakelen van de stroom. Tevens voor het kiezen van het tempo en de referentietonen.
- **Temposchijf:** Voor het instellen van de maat tijdens de tempofunctie en het kiezen van de referentietoonfunctie.
- **MUTE toets:** Voor het dempen van het tempo en de referentietonen. De dempingsfunctie wordt geannuleerd wanneer u de stroom uitschakelt met de dempingsfunctie geactiveerd.
- **PITCH toets:** Voor het kiezen van de referentietoon tijdens de referentietoonfunctie. Deze toets werkt niet tijdens de tempofunctie.
- **VOLUME schijf:** Voor het regelen van het volume.

Tempofunctie

Deze functie geeft het tempo met de toon en twee knipperende tempo LED-indicators aan.

Gebruik van de metronoom tijdens de tempofunctie

- (1) Druk de POWER toets naar M1 of M2 voor het kiezen van de tempotoon.
- (2) Verdraai de temposchijf om het gewenste tempo in te stellen.

Dempingsfunctie

Druk op de MUTE toets tijdens weergave van de tempotoon. De tempotoon wordt nu vanaf ieder ingesteld volume gedempt. De tempo LED-indicator blijft knipperen wanneer de demping is geactiveerd. Druk nogmaals op de MUTE toets om de tempotoon weer te reproduceren.

Referentietoonfunctie

Met deze functie wordt een referentietoon gereproduceerd, wat handig is voor het stemmen.

Gebruik van de metronoom tijdens de referentietoonfunctie

- (1) Druk de POWER toets naar A (M1) of Bb (M2).
- (2) Verdraai de temposchijf om de referentietoonfunctie in te stellen (A/Bb).
- (3) Kies met de PITCH toets de 440Hz of 442Hz toonhoogte.

Dempingsfunctie

Druk op de MUTE toets tijdens weergave van de referentietoon. De referentietoon wordt nu vanaf ieder ingesteld volume gedempt. De tempo LED-indicator is opgelicht wanneer de demping is geactiveerd. (De LED-indicator dooft wanneer de toon wordt weergegeven.) Druk nogmaals op de MUTE toets om de referentietoon weer te reproduceren.

Vervangen van de batterij

Het volume zal lager worden en de LED indicator donkerder wanneer de batterij leeg raakt. Vervang de batterij zo snel mogelijk.

Gebruik beslist de gespecificeerde batterij (9 Volt).

Vervangen van de batterij

- (1) Schakel de stroom uit.
- (2) Verschuif en verwijder het batterijvakklepje op de achterkant van de metronoom.
- (3) Verwijder de gebruikte batterij en plaats vervolgens een nieuwe met de polen in de juiste richting wijzend.
- (4) Plaats het batterijvakklepje weer terug in de tegengestelde volgorde van het verwijderen.
- (5) Schakel de stroom in en controleer even of de metronoom juist functioneert.

- * Het plaatsen van de batterij met de polen in de verkeerde richting veroorzaakt problemen.
- * Gooi gebruikte batterijen op milieuvriendelijke wijze, volgens de regels weg.
- * De reeds bijgeleverde batterij is uitsluitend voor het controleren van de werking van de ME-D1 en heeft mogelijk een kortere gebruiksduur dan een normale batterij.

Technische gegevens

| | |
|---------------------------------------|--|
| Functies: | Tempofunctie, referentietoonfunctie |
| Tempobereik: | 40 t/m 208 slagen per minuut (39 stappen) |
| Tempotoon: | Twee soorten |
| Nauwkeurigheid tempo: | ± 0,1% |
| Referentietoonbereik: | Bb: 442Hz / 440Hz, A: 442Hz / 440Hz |
| Nauwkeurigheid referentietoon: | ± 1 cent |
| Stroomtoevoer: | 9 Volt batterij (6F22) x 1 |
| Gebruiksduur batterij: | Ongeveer 50 uren (doorlopend gebruik met geluid in tempo 120 / M1) |
| Afmetingen: | 64 (B) x 64 (H) x 67 (D) mm |
| Gewicht: | 160 gram (inclusief batterij) |
| Toebehoren: | 9 Volt mangan-batterij (6F22) x 1 (voor controle van werking) Gebruiksaanwijzing |

CE

Dit product voldoet aan de eisen van de Europese Richtlijn 89/336/EEC.

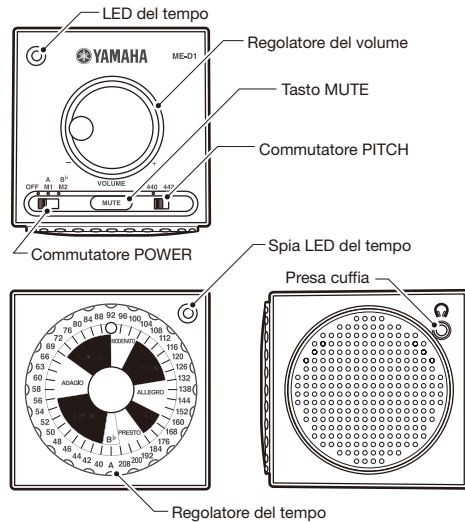
ME-D1

ISTRUZIONI PER L'USO

Vi ringraziamo per l'acquisto del metronomo digitale al quarzo YAMAHA ME-D1.

Prima di utilizzare il vostro strumento, Vi raccomandiamo di leggere accuratamente queste istruzioni per l'uso per garantire l'impiego corretto dello strumento. Dopo la lettura, Vi preghiamo di custodire questo manuale insieme alla garanzia.

Nomi delle parti e funzioni



Funzione di ogni tasto

- **Commutatore POWER:** Accende e spegne l'alimentazione. Inoltre, seleziona il tempo e i toni di riferimento.
- **Regolatore del tempo:** Imposta il battito nel modo di tempo e seleziona il modo di tono di riferimento.
- **Tasto MUTE:** Smorza i toni del tempo e del riferimento. Quando si spegne l'alimentazione nello stato di muto, lo stato di muto sarà annullato.
- **Commutatore PITCH:** Seleziona il tono di riferimento nel modo di tono di riferimento. Questo commutatore non sarà attivato nel modo di tempo.
- **Regolatore del volume:** Regola il volume.

Modo di tempo

Questo modo indica il tempo con un tono e il lampeggiamento di due spie LED del tempo.

Quando si utilizza il metronomo nel modo di tempo

- (1) Impostare il tasto POWER a M1 o M2, selezionando il tono del tempo.
- (2) Ruotare il regolatore del tempo per impostare il tempo desiderato.

Funzione di muto

Premere il tasto MUTE mentre il tono del tempo è in riproduzione. Sarà eliminato il tono del tempo in qualsiasi volume. La spia LED del tempo continua lampeggiare nello stato di muto. Per riprodurre di nuovo il tono del tempo, premere il tasto MUTE.

Modo di tono di riferimento

Questo modo genera il tono di riferimento, che è utile per l'accordatura.

Quando si utilizza il metronomo nel modo di tono di riferimento

- (1) Impostare il tasto POWER ad A (M1) o Bb (M2).
- (2) Ruotare il regolatore del tempo per impostare il modo di tono di riferimento (A/Bb).
- (3) Selezionare il tasto PITCH da 440 Hz a 442 Hz.

Funzione di muto

Premere il tasto MUTE mentre il tono di riferimento è in riproduzione. Il tono di riferimento sarà eliminato a qualsiasi volume. Sarà eliminato il tono di riferimento in qualsiasi volume. La spia LED del tempo si illumina nello stato di muto. (Quando si riproduce il tono, la spia LED viene spenta.) Per riprodurre di nuovo il tono di riferimento, premere il tasto MUTE.

Sostituzione della pila

Se l'alimentazione della pila è insufficiente, il volume si diminuirà e l'indicazione di LED si oscurerà. Sostituire la pila il più presto possibile.

Accertarsi di utilizzare la pila designata (pila da 9V).

Sostituzione della pila

- (1) Spegnerne l'apparecchio.
- (2) Svitare e rimuovere il coperchio dell'alloggio della pila nella parte posteriore del metronomo.
- (3) Rimuovere la pila esaurita, e quindi inserire una nuova accertando la polarità corretta.
- (4) Reinstallare il coperchio dell'alloggio, invertendo la sequenza di rimozione.
- (5) Assicurarsi che il metronomo funzioni normalmente accendendo l'apparecchio.

- * **L'inserimento della pila nella direzione di polarità non corretta può causare un problema.**
- * **Rispettare le norme locali per lo smaltimento quando si scartano le pile esaurite.**
- * Le pile incorporate sono utilizzate per verificare solo il funzionamento del ME-D1 e possono avere una durata più breve di quella delle pile normali.

Caratteristiche

| | |
|--|---|
| Modi: | Modo tempo, modo tono di riferimento |
| Gamma del tempo: | Da 40 a 208 battiti per minuto (39 passi) |
| Tono del tempo: | Due tipi |
| Precisione del tempo: | ± 0,1% |
| Gamma di generazione del tono di riferimento: | Bb: 442Hz / 440Hz, A: 442Hz / 440Hz |
| Accuratezza del tono di riferimento: | ± 1 centesimo |
| Alimentazione: | Pila da 9V (6F22) x 1 |
| Durata di pila: | Circa. 50 ore (l'uso continuo con suono in tempo 120 / M1) |
| Dimensioni: | 64 (L) x 64 (A) x 67 (P) mm |
| Peso: | 160 g (pila inclusa) |
| Accessori: | Pila al manganese da 9V (6F22) x 1 (per il controllo di funzionamento) Istruzioni per l'uso |

CE

Questo prodotto è conforme alle condizioni della Direttiva Europea 89/336/CEE.

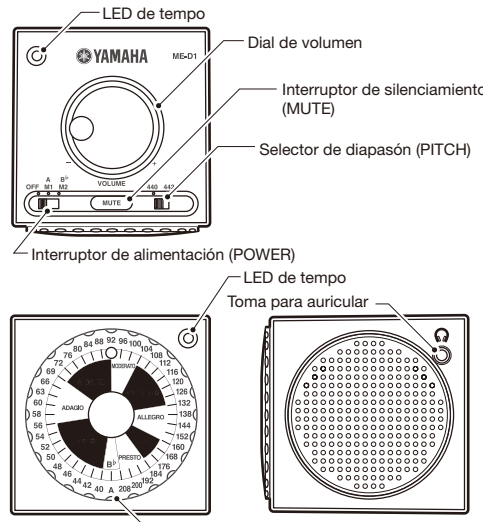
ME-D1

MANUAL DE INSTRUCCIONES

Le agradecemos sinceramente su compra de nuestro Metrónomo de Cuarzo Digital YAMAHA ME-D1.

Antes de utilizar este instrumento, les recomendamos leer cuidadosamente este MANUAL DE INSTRUCCIONES con el fin de asegurar su uso correcto, por lo que deberán guardarlo junto con la tarjeta de garantía.

Nombres de componentes y funciones



Función de cada control

- **Interruptor de alimentación (POWER):** Conecta y desconecta la alimentación. También selecciona el modo de los tonos de referencia.
- **Dial de tempo:** Establece el compás en el modo de tempo y selecciona el modo de tono de referencia.
- **Interruptor de silenciamiento (MUTE):** Silencia los tonos de tempo y de referencia. Cuando desconecte la alimentación en el estado de silenciamiento, este estado se repondrá.
- **Selector de diapasón (PITCH):** Selecciona el tono de referencia en el modo de tono de referencia. Este selector no estará activado en el modo de tempo.
- **Dial de volumen:** Ajusta el volumen.

Modo de tempo

Este modo indica el tempo con tono y el parpadeo de dos LEDs de tempo.

Para utilizar el metrónomo en el modo de tempo

- (1) Ponga el interruptor POWER en M1 o M2, para seleccionar el tono de tempo.
- (2) Gire el dial de tempo para establecer el tempo deseado.

Función de silenciamiento

Presione el interruptor MUTE mientras esté generándose el tono de tempo. El tono de tempo se eliminará en cualquier volumen que esté. El indicador LED de tempo continuará parpadeando en el estado de silenciamiento. Para que vuelva a generarse el tono de tempo, presione el interruptor MUTE.

Modo de tono de referencia

Este modo genera el tono de referencia, que será muy útil para afinar.

Para utilizar el metrónomo en el modo de tono de referencia

- (1) Ponga el interruptor POWER en A (M1) o Bb (M2).
- (2) Gire el dial de tempo para establecer el modo de tono de referencia (A/Bb).
- (3) Elija el selector PITCH desde 440 Hz y 442 Hz.

Función de silenciamiento

Presione el interruptor MUTE mientras esté generándose el tono de referencia. El tono de referencia se eliminará en cualquier volumen que esté. El indicador LED de tempo estará encendido en el estado de silenciamiento. (Cuando esté generándose el tono, el indicador LED estará apagado.) Para que vuelva a generarse el tono de referencia, presione el interruptor MUTE.

Reemplazo de la pila

Quando la energía de la pila no sea suficiente, el volumen se reducirá y la indicación de los LEDs se oscurecerá. Reemplace la pila lo antes posible.

Asegúrese de utilizar la pila designada (pila de 9 V).

Reemplazo de la pila

- (1) Desconecte la alimentación.
- (2) Deslice la cubierta del compartimiento de la pila de la parte posterior del metrónomo.
- (3) Extraiga la pila, e inserte una nueva pila teniendo en cuenta su polaridad correcta.
- (4) Reinstale la cubierta del compartimiento de la pila, invirtiendo el procedimiento.
- (5) Compruebe si el metrónomo funciona normalmente conectando su alimentación.

- * **La inserción de la pila en sentido de polaridad incorrecta podría causar problemas.**
- * **Tenga en cuenta las normas de eliminación de desechos cuando se deshaga de pilas usadas.**
- * La pila incorporada se utiliza solamente para comprobar la operación del ME-D1 y puede durar menos que otra pila normal.

Especificaciones

| | |
|---|--|
| Modo: | Modo de tempo, Modo de tono de referencia |
| Gama de tempo: | 40 a 208 tiempos por minuto (39 pasos) |
| Tono de tempo: | Dos clases |
| Precisión de tempo: | ± 0,1% |
| Gama de generación de tonos de referencia: | Bb: 442Hz / 440Hz, A: 442Hz / 440Hz |
| Precisión del tono de referencia: | ± 1 cent |
| Fuente de alimentación: | Pila de 9 V (6F22) x 1 |
| Duración de la pila: | Aprox. 50 horas (utilización continua con sonido en el tempo 120 / M1) |
| Dimensiones: | 64 (An) x 64 (Al) x 67 (Prf) mm |
| Peso: | 160 g (pila incluida) |
| Accesorios: | Pila de manganeso de 9 V (6F22) x 1 (para comprobación del funcionamiento) Manual de Instrucciones |

CE

Este producto queda conforme con las condiciones de la Directiva Europea 89/336/CEE.